

Inclusion インクルージョン いんくるーじょん

◎進路のターニングポイント“11月模試”

先月18日、ベネッセコーポレーションの佐々木有彩氏をお招きして、7月実施の模試を振り返る進路講演会を実施しました。そこで佐々木さんからお伝えいただいたのは、タイトルにもあるように、次の11月模試が勝負だということです。

前号にて、学年全体を通じて良い成績であったとお伝えしましたが、データに基づき11月模試で

- ・成績を上げると、2年生までその状態を維持している。
- ・成績を下げると、そこから挽回しきれない。

とのことでした。また、夏休みからの半年、来年の1月模試までにかけて成績を伸ばした生徒が、逆転合格している割合が高いというデータも提示していただきました。ここでの頑張りが、2・3年生の基礎になりますので、この長い2学期を乗り越えさせたいと思います。

また、「Classi」というベネッセが運営している学習サポートアプリを紹介いただきました。現在、無料試行期間中で、学習トレーニングを積むことができます。

◎身近な“公立大学”

今月4日、【学校 → 青森公立大学 → 八甲田憩いの牧場】の行程で遠足を行いました。

最初の目的地、青森公立大学 (<https://www.nebuta.ac.jp/>) にて大学説明会を受けました。本校を卒業した学生から、大学生活についてお話を伺うことができました。多彩な活動をしている卒業生に、生徒たちは質問を投げかけ、将来の自分の姿をイメージしたことを思います。（→のQRコードからでも、青森公立大学のHPにアクセスできます。）



青森公立大学は、経営経済学部【経営学科・経済学科・地域みらい学科】で構成されており、就職支援に強みを持っているとのことでした。特に文系選択、そして地元青森に貢献したいと思っている生徒にとって選択肢の一つになることでしょう。

公立大学ですので、学費は弘前大学など国立大学同様、年間54万円ほどになります。加えて、県内高校生限定の学校推薦型選抜においては、実用英語技能検定準2級を有していると受験可能です。（※高校3か年の評定平均が3.5以上に加えて）

その後、八甲田憩いの牧場にてBBQを行いました。雨模様が予報された中で、幸いにも実施できました。様子の一部を裏面に掲載しましたのでご覧ください。

